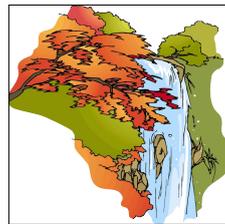


一丁目

「タペストリー作り」

十一月に入り、紅葉の便りも届く様になりました。初旬とは言え、ほんのり、うっすらと雪化粧した富士山を眺めると、一刻一刻冬が近づいているんだなぁ・・・と感じております。



一丁目では、この秋ドライブに出掛ける事が出来ませんでしたので、何とか皆様に秋を感じて頂きたく、もみじ一色のタペストリーを作る事になりました。

入居者様と一緒に色紙をもみじの形に切ったり、楽しくのり付けしていくと、今にも、もみじがちらちらと舞って来るような・・・。「わぁ〜」「すごい」と感動の声や、拍手が湧き、周囲の山々の紅葉に負けない、美しく立派なタペストリーに仕上がりました。

そんな時、ふと窓の外を眺めると、いつしかヒルズ勝沼の庭にも秋が訪れていました。



日頃、時の流れの早さに驚きを感じておりますが入居者様とは一日一日を大切に、安心して

第31号
社会福祉法人景誠会
特別養護老人ホーム
ヒルズ勝沼

二丁目

「バスハイク」

して、楽しくゆったりとした気分でも過ごして頂ける様、職員一同精一杯努めさせて頂きたく思います。寒さもより一層厳しくなっております。どうか御家族の皆様におかれましても、体調を崩さない様お過ごし下さい。
(三枝 里子)



暑かった夏も終わり、とても寒い冬の季節になりました。

二丁目では、10月29日(火)と11月5日(火)



にレクリエーションの企画としてバスハイクを行いました。

当初は東町で万力公園に行く予定でしたが、雨天のため急遽フルーツ公園へ変更となりました。フルーツ公園では、ドームに入り様々な葡萄の種類のスクリーンや看板を見て、入居者様も楽しんでいらっしかったです。

一方、西町は東町とは違い天候にも恵まれ、予定通り万力公園へ行きました。公園には鹿やフラミンゴ等がいて、入居者様は楽しみながら園内を散策しました。入居者様の喜ぶ笑顔、とても良い表情を見る事ができて、職員一同本当に嬉しく思いました。

今年も色々な事がありましたが、来年も皆様の笑顔がたくさん見られるような年にしたいと思います。
(田邊 裕基)

